

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 12月 18日

事業所名 クリーク高槻 保護者等数(児童数) 37 回収数 33 割合 89 %

	チェック項目	はい				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	1				活動スペースと収納スペースの見直しを行い、お子さんが活動しやすいように環境づくりを行いました。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	5				どのような職員が勤務しているかお伝えする機会を作っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	17	5	1		階段に電灯を設置しました。また、階段の一部に手すりのないところがあり、手すりの設置を検討しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	32	1				保護者や学校からの聞き取りや心理アセスメントは全児童に行っており、活動時の観察や職員のカンファレンスを踏まえて、計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	30	3				パソコンやタブレットを用いた情報学習を新たに取り入れています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	11	15	1		交流の機会についてご要望の有無等検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	1				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか	26	7			送迎時、その日の活動時の様子がきけなくなった。療育時の子どもの様子を送迎時に詳しく教えてほしい。帰宅後の子どもの対応に困る時がある。	ご家庭と連携していけるように、情報交換できる方法や機会等を検討していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	1			困った時はすぐ相談にのってもらえてたすかっている	家庭での関わり方や児童への対応方法など適宜相談に応じています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	11	20	1		希望される方もされない方もおられるので慎重にですが、就学前後の支援の体制等について検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	9				利用されている方すべてに周知できるように方法を検討していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	3				ご家庭と連携していけるように、情報交換できる方法や機会等を検討していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	12	1			会報の発行間隔や回数について検討していきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	31	2				個人情報を含むものは施錠できるロッカーで保管しています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26	7				マニュアルを作成していますが、周知が十分ではございませんので、改めてお知らせしていきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	16	3	2		避難訓練を定期的に行っていますが、回数を増やすなど検討しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25	8				楽しみにしていただけのように新たな取り組みなど工夫していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	30	3				満足していただけるようにご家庭と連携していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。